

全国研ニュース

2022年6月発行
第3号

※全国研：全国学童保育研究集会の略称です。

第57回 全国学童保育研究集会

オンライン
開催

2022年10月29日(土) PM~全体会

10月30日(日) AM・PM 分科会

全体会・記念講演講師決定！

「紛争地、被災地に生きる子どもたち～取材から見えてきたこと～」

安田菜津紀さん (フォトジャーナリスト)



講師 プロフィール

1987年神奈川県生まれ。認定NPO法人 Dialogue for People (ダイアログフォーピープル/D4P) フォトジャーナリスト。同団体の副代表。16歳のとき、「国境なき子どもたち」友情のレポーターとしてカンボジアで貧困にさらされる子どもたちを取材。現在、東南アジア、中東、アフリカ、日本国内で難民や貧困、災害の取材を進める。東日本大震災以降は陸前高田市を中心に、被災地を記録し続けている。著書に『写真で伝える仕事 -世界の子どもたちと向き合って-』(日本写真企画)、他。上智大学卒。現在、TBS テレビ『サンデーモーニング』にコメンテーターとして出演中。

あいちの参加目標発表！

315人！！

昨年の第56回全国研の愛知からの参加は290人でした。今年の研究集会もオンライン研修であり、自宅や職場で参加できますので、交通費や移動時間もかかりません。学童保育指導員だけではなく、保護者もより参加しやすい全国研になると思います。**全国研サイコー(315)!**として、全国研PTで目標をたてました。みんなで盛り上げて、全国研を学びと交流の最高の場としましょう！



わたしと全国研

「わたしと全国研」をテーマに、愛知県内の全国研に参加したことのあるみなさんからのステキなコメントをご紹介します♪

第3号は、名古屋市緑区の学童保育指導員田頭直樹さんです。

第1号の「わたしと全国研」を読んだ田頭さんより、ポエム風メッセージが届きました。

あの頃のキラキラとした思いは、きっと今でも輝き続けながら、仲間との出会いや、つながり、全国研での経験が、保育や運営に役立っているんですね。



「まだ見ぬ仲間がきつという」初めての全国研。何もかもがキラキラだった。ステージ、講演、分科会。あの時、全国にはまだ見ぬ同じ想いで活躍する人たちがたくさんいることを知った。あれから10年。足を運べば沢山の仲間と再会できるはずだったのにとすることも。だからこそ感じられる。画面越しだけれども、あの時の繋がりが「今」生きています。みんなそれぞれの場所で保育に対して運営に対して、前向きに頑張っている。だからこそ頑張れる。もう一度会いたい。仲間に会いたい。“誰か”にってわけじゃないけれど、頑張っって前に進んでいる“誰か”に会いたい。まだ見ぬ仲間がきつと全国にはうじゃうじゃいるんだろうなあ。

全体会 オープニングライブ配信参加学童保育募集！

10月29日（土）開会行事の時間帯（オープニング）に全国の学童保育をライブ配信でつなぐという企画が計画されています。愛知県連協でも愛知県内より、ライブ配信が可能な学童保育所を募集しています。

ライブ配信の内容としては、例えば土曜日保育の様子を全国研の参加者さんに見てもらってもOK、特技披露（けん玉や縄跳び、やっところなど）をしてもらうなどでもOKです。ワクワク楽しさ無限大です！

1か所あたり3分程度のライブ配信時間を予定しているそうです。



やってみたい！！



ライブ配信参加希望学童保育所さんは、下記のお問い合わせ先まで連絡をください♪

全国研PTも、どしどし募集中！

【お問い合わせ】愛知学童保育連絡協議会 全国研プロジェクトチーム（PT）

〒456-0006 名古屋市熱田区沢下町 9-7-308

TEL：052-872-1972

FAX：052-308-3324

E-Mail：aichigakudou@gakudou.biz

各種 SNS にて情報更新しています♪

